

第10回「おせっかい侍の発表応募支援」募集要領



1. 「おせっかい侍」って？

大会や支部集会の発表応募書類を書くときには、必要なことは入っているか、言いたいことは伝わりやすいか、説得力はあるかなど、いろいろと心配が付きものです。そんなとき「誰かに応募書類を読んでもらいたい！」と思ったことはありませんか？読んでわからない箇所を指摘してもらったり、改善のためのヒントがもらえたりすると、自分では気づかなかつたことが見えてきて、応募にあたっての不安な気持ちが和らぐかもしれません。

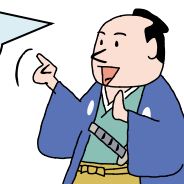
「でも、学生じゃないし、相談できる先生もない…。いえいえ、それで応募をあきらめてしまうのはもったいない！ですよ。

そこで、チャレンジ支援委員会では、委員が「おせっかい侍」となって、みなさんの応募書類をチェックし、応募書類を客観的に見直す「おせっかい」をすることにしました。

発表応募にチャレンジするチャンスです！ぜひこの「おせっかい侍」をご活用ください！

でも、なんで“侍”!?

それは、“サムライ・スピリッツ”で応援したいという委員の気持ちを具現化しているからでござる。



2. 対象

日本語教育学会の会員（先着 20 名）を対象とします。ただし、申し込み多数の場合は、大学等で研究指導を受けられない方、申し込み時において大会・支部集会（各地区での研究会や実践研究フォーラムを含む）で発表したことのない方、研究歴はあるが自分にとって新規の研究テーマにチャレンジしてみたという方を優先的に支援します。

3. 申し込み方法

- ・提出書類：①「おせっかい侍の発表応募支援」問診票（右の QR コード）に必要事項を記入・送信してください。②日本語教育学会のマイページにある発表応募マニュアルに従って「査読用要旨のファイル」をダウンロードして記入し、ファイル名を「査読用要旨（お名前）」として、メール添付で事務局までお送りください。
- ・提出先：チャレンジ支援委員会事務局（challenge@nkg.or.jp）
- ・受付期間：2021年6月1日（火）～15日（火）（先着20名）



「問診票」へのアクセス QR

4. 「おせっかい侍」からのコメントについて

チャレンジ支援委員会の委員複数が「おせっかい侍」を務め、日本語教育学会の定める発表規程をもとに応募書類をチェックしコメントシートを書きます。6月下旬をめどに、コメントシート（※下記参照）をメール添付でお送りします。

5. 注意

- ・発表応募支援はチャレンジ支援委員会の事業であり、審査・運営協力員による査読ではありません。大会・支部集会への採否に責を負うものではありませんので、予めご了承ください。
- ・発表応募支援は応募書類のチェックを主たる目的とします。そのため、内容については、その研究領域の専門家がコメントするものではありません。発表応募支援の目的をご理解のうえ、お申し込みください。
- ・発表応募支援に費用はかかりませんが、コメントシート返却時にお問い合わせするアンケートにはご協力ください。
- ・コメントシートには、以下4種の「おせっかい侍」のイラストのひとつと、コメントが添えられます。それを改善の手がかりとしてください（コメントシートに対する質問にはお答えできません）。
- ・発表応募支援は春と秋の大会に合わせて年に2回実施します。次回の受付は2021年12月ごろの予定です。

※イラストは株式会社ジャストシステムの許可を得て使用しています。

「おせっかい侍」コメントシート

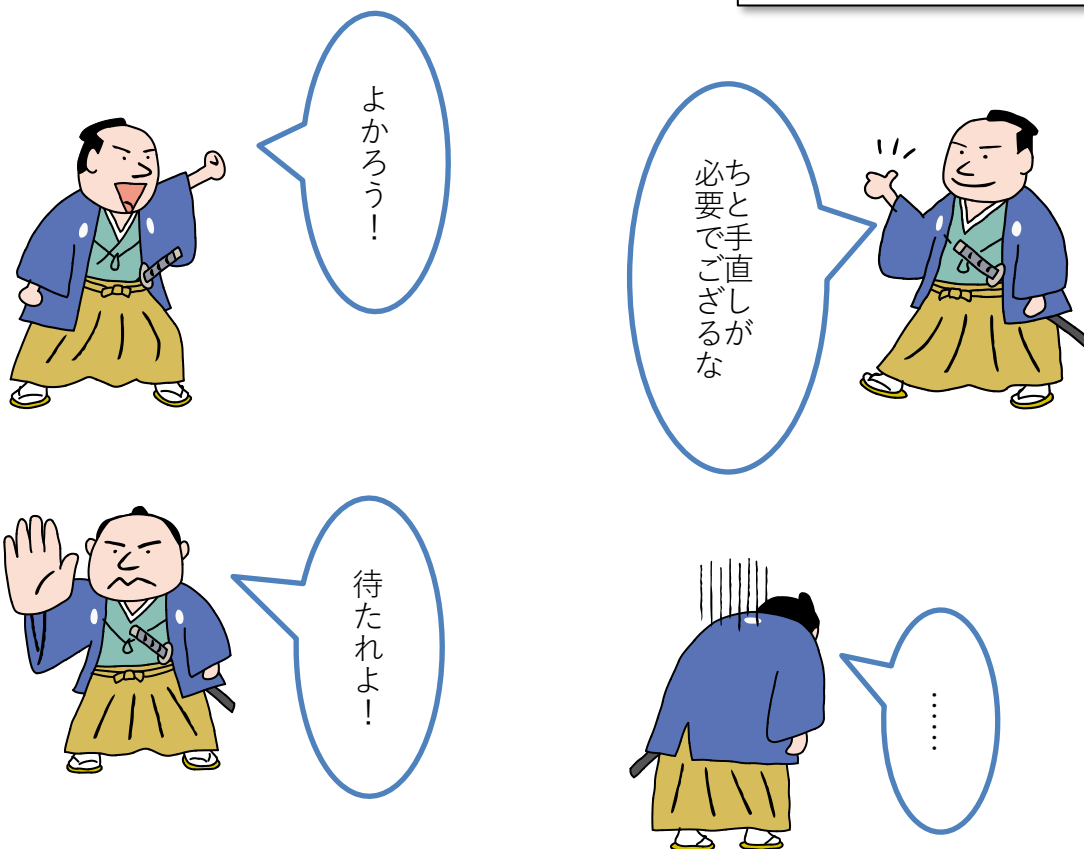
■ 応募番号: _____ ■ 受付番号: 2021年〇月〇日

■ 応募者名: _____

■ 所属機関: _____

■ 判定: ※以下のイラストを何れか選択しコメントが添えられます。

■ コメント



これは、公益社団法人日本語教育学会のチャレンジ支援事業の一環です。